

## 2.2 光束法による照度計算

## 2.2.1 光束法

作業面の平均照度を求めたり、ある照度を得るのに必要な光源(照明器具)の数を求めたりするときに使われる計算方法で、式-2で表すことができます。

$$E = \frac{\Phi \times U \times M \times N}{A} \quad (式-2)$$

$E$  : 平均照度  $\ell_{\text{X}}$

$\phi$  : 定格(光源)光束  $\ell_m$

*A* : 床面積 m<sup>2</sup>

*N* : 照明器具(光源)の数 個

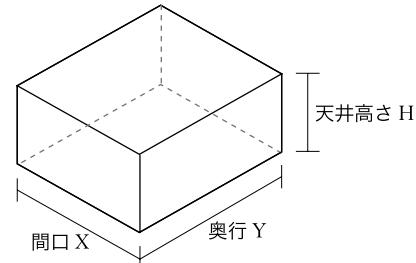
$U$  : 照明率

$M$ ：保守率

## 2.2.2 室指数

室指数 $K_r$ は(式-2)にある照明率を求めるために必要なものであり、壁面積に対する床面積(=天井面積)で表します(式-3)。

$$K_r = \frac{X \times Y}{H(X + Y)} \quad (\text{式-3})$$



### 2.2.3 照明率

照明率は、図2.1に示すような光源(照明器具)の照明率表と室指数から求めることができます。

図2.1 照明率表の例